

**2021年度 高等学院同窓会学術研究奨励金
研究成果報告書概要（WEB公開用）**

高等学院長
高等学院同窓会理事長 殿

研究代表者氏名 [村井成]

学年・組・番号 [3年 B組 21番]

研究課題： 自然環境調査を通じた学院生に対する環境啓発

(英文)

研究概要：

(研究課題を選んだ動機、達成するための計画・目的・方法等について200～400字で記入してください)

現在、高等学院では校内環境の改善及び学院生の環境意識向上を目的とした団体として、環境プロジェクトが活動している。他方で、2021年は国連気候変動枠組条約締約国会議が2年ぶりに開催され、世界中で若い世代による地球環境に対する問題提起が活発に行われた年となった。今日の社会情勢を踏まえた上で、環境プロジェクトは2021年度の活動目的を自然環境に関する環境啓発に設定し、豊かな自然と生態系を有する本庄高等学院周辺における自然環境調査の実施を計画した。また、その調査結果を学院生に向けて公布することで、学院生の自然環境に関する環境意識向上を企図した。

研究成果：

(研究の結果概要、結果に対するフィードバックや感想等について200～400字で記入してください)

今回の活動を通して、本庄高等学院の自然環境について深い理解を得ると共に、付属間交流の促進にも寄与することが出来た。また、調査結果を環境プロジェクトの各種SNSを用いて発信した結果、各学年から自然環境への関心を示す様々な反応を頂くことが出来た。さらに、その後実施した学芸発表会におけるプレゼンテーションでは多くの学院生が熱心に耳を傾け、活動の詳細に関する複数の質問を受けた。以上のような校内の様子から、自然環境調査を通じた学院生に対する環境啓発という研究目的は概ね達成することが出来たと判断している。そして、本環境プロジェクトは来年度以降もさらなる環境啓発活動を継続していく所存である。

研究者：(以下の、代表者・分担者は学年・組・氏名を明記する)

研究代表者 村井成 (3年B組)

研究分担者 本多修造 (3年C組) 石井鼓紋 (3年E組) 高岡大祐 (3年E組)

則武悠 (3年L組) 木村勇翔 (3年E組) 長谷川集 (3年E組)

渡辺聡基 (2年E組) 田村暁一 (2年F組) 本村樹 (1年A組)

藤井快地 (1年K組) 二本木葦智 (1年I組)

担当教諭 齋藤翔一郎先生 (受給額： 30,000 円)

※研究課題、研究概要、研究成果、研究代表者名がWEBページ上で公開されることに同意します
(次のページに続きます)

研究成果写真：

(研究過程がわかる写真や、研究結果がわかる写真などを数点貼り付けてください)

